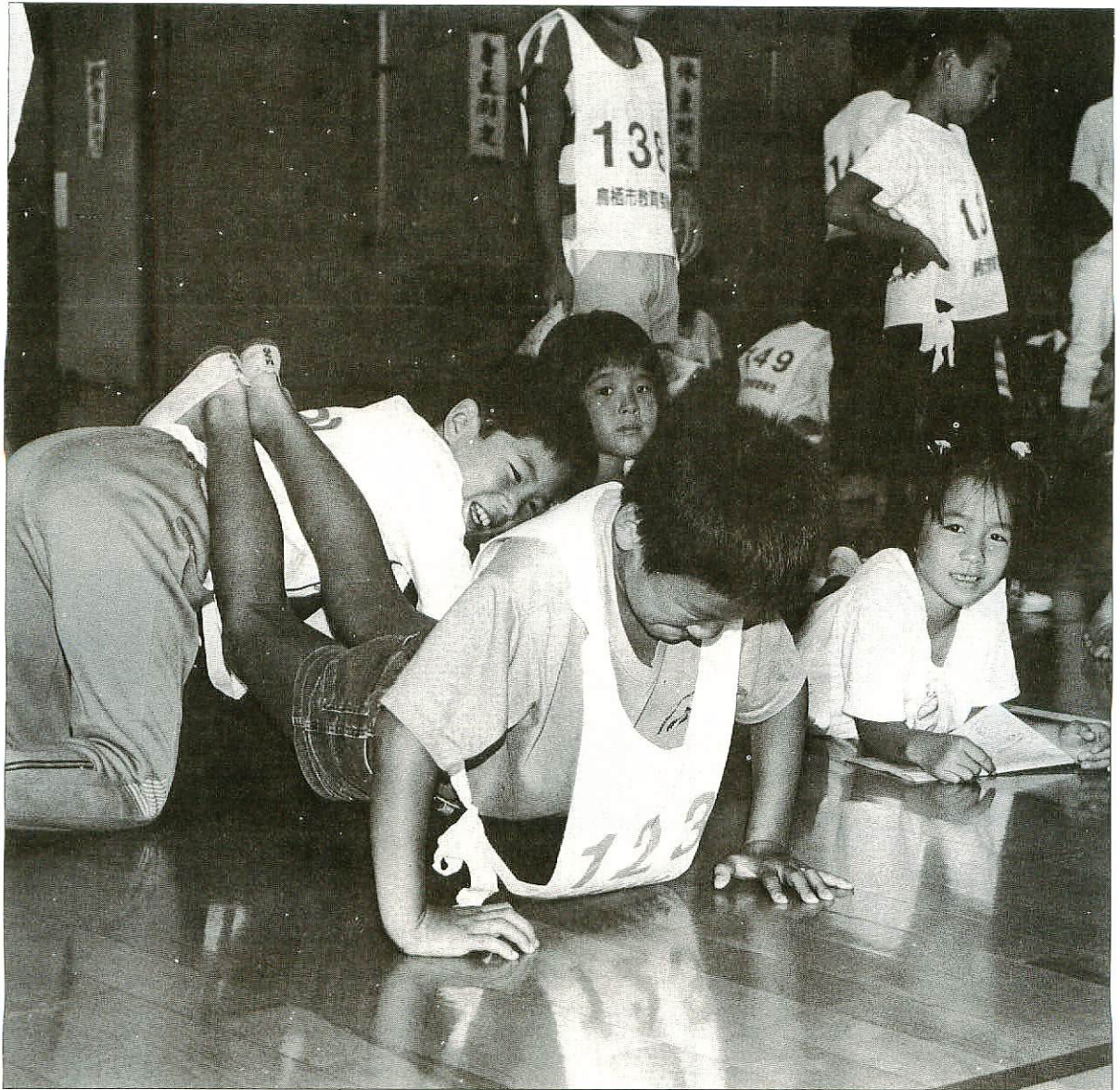


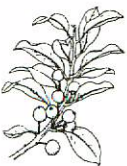
市報とす

№719 ● 1992.10.1

TOSU



市の木
モチノキ

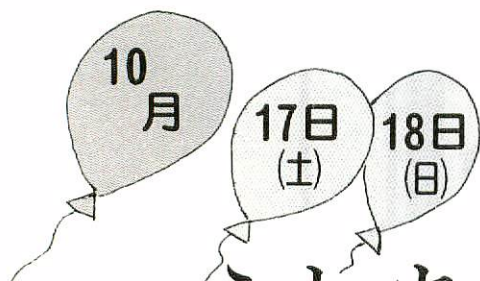


市の花
ハナショウブ



「がんばれ！もう1回」200人が体力テスト

学校週5日制がスタートした9日12日の土曜日、市民体育館で鳥栖市スポーツ少年団体カテスト交流会が行われ、小中学生200人が腕立て、立ち幅とび、5分間走など5種目に挑戦。公認判定員が運動能力を総合的に判定しました。来年は君もお父さん、お母さんと一緒に受けてみよう。



活力ある長寿福祉社会の実現をめざす、ふれあいと健康づくりのイベント「第8回市民健康福祉まつり」を10月17日(土)、18日(日)の両日、市民公園一帯で開きます。

今年は県と鶴岡市が

主催に加わり、市内各企業の協賛でより一層の盛り上がりが見込まれます。

ふれあいと健康づくり

第8回市民健康福祉まつり

17日(土)

初日17日は市民文化会館で「ゆとりの祭典・第10回全国トリム大会——健康づくり会議'92in佐賀」を開催。

午後1時40分からの木村尚三郎東大名譽教授による健康づくり講

演会に始まり、2時50分からの健康づくりシンポジウムではパネラーに井本勇佐賀県知事、山下英雄鳥栖市長、中富正義久光製薬会長、日地康武鳥取大教授の4氏、コーディネーターに国際ジャーナリストの角間隆氏を迎え、それぞれの健康観、健康づくり事業への取り

組みなどを語り合います。

5時から、スーパーボーカルグループ「EVE(イヴ)」のトリム・サウンド・フィットネスコンサート。玲乙奈、久良良、利里佳の三姉妹がオリジナル曲「やすらぎのSYMPHONY」をはじめ健康づくりのメッセージを素晴ら



13:40~

講演



シンポジウム

14:50~



コンサート

17:00~

骨折、大騒ぎとなった。
教員住宅の雨戸で急造された担架に乗せられて山を下り、柚比の接骨医江崎さん宅へ担ぎ込まれた。江崎さんは「重傷でありすぐ留米医専に入院を!!」と勧められたが、頑固な父は農繁期であることを理由に入院を認めなかった。結局、応急手当ての上、再び担架で山の自宅に戻った。

それからはギブス代わりの砂袋二つで大腿部を挟み、天井を向いたままの姿勢で、辛くて長い闘病であった。三日置きぐらいに江崎さんが山に上って来られたが、ただ「真つすぐ上を向いて行儀よく」といわれるだけ。私はせんべいぶとんの上で、ひとすじに言いつけを守り続けた。

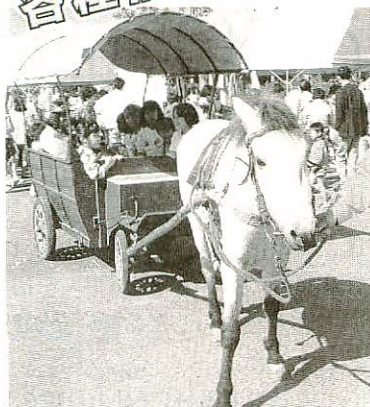
苦闘百日!!お陰で骨はつながったが、曲がらなくなった膝の矯正や松葉杖での登校など、あの荒治療と忍耐は今でも信じられないような出来事であった。

お陰でいま二本の足で私は大地に立っている。闘病百日、私はそれを忍耐の基準としている。その後あの時以上の忍耐を要することにまだ出逢っていない。『耐え、起ち、勝つ』私のモットーでもある。

(山下)

各種催し

10:00~



しい音楽に託し、心のやすらぎ、ゆとり、真の豊かさを伝えます。

18日(日)

翌18日は市民公園一帯で市民健康福祉まつりを開催。午前9時からの総合開会式で国民健康保険健康家庭、習字コンクール入賞者の表彰、三世代健康福祉宣言、オリンピック3回連続出場を果たした緒方茂生さんのバルセロナ五輪報告などを行ったあと、10時から健康、福祉、スポーツなどの各種催しがスタート。

血液型判定、健康・栄養相談、老人福祉大会、昔のおもちゃ作り、ふれあい動物園、ドッジボール大会、園児の魚つかみどり、バザー、展示即売など、子供からお年寄りまで楽しめる約80種のイベントが午後3時半まで繰り広げられます。

また、地元企業提供の賞品が当たる抽選会も行われます。ご家族そろっておいでください。

まつりのイベントに参加しませんか

市民健康福祉まつりの中で行う次の催しの参加者を募集しています。ふるってご参加ください。

◆さわやかとすっこドッジボール交流大会

とき／10月18日(日)午前9時
ところ／市民公園多目的広場 競技種別／男女別に低学年の部(小学1・2年生)、中学年の部(小学3・4年生)、高学年の部(小学5・6年生) チーム構成／市内の小学生で、責任者1人、選手8人、補欠2人(選手8人でも参加できます) 申し込み／10月15日までに教育委員会社会体育課(☎3522)へ

◆大綱引き大会

とき／10月18日(日)午前11時半

ところ／市民文化会館前 定員／子ども(小学生)、大人各100人 競技種別／子供の部(50人対50人)、成人の部(50人対50人) その他／参加者全員に参加賞、勝者にはすばらしい賞品を用意しています 申し込み／教育委員会社会体育課(☎3522)へ。なお、当日も受け付けますが、定員になり次第、締め切ります。

◆子宮がん検診

とき／10月18日(日)午前10時～同11時半
ところ／市民体育館北側 申し込み／10月12日までに保健センター(☎3650)へ。仕事をお持ちの方はこの機会にぜひ、受診してください。

スポーツで 明日へ運ぼう愛と夢

10月10日は体育の日、10月は体力づくり強調月間です。

鳥栖市では昨年8月にスポーツ都市宣言を行い、市民のみなさんの健康・体力向上のためにいろんなスポーツ行事を行っています。

10月には18日(日)の市民健康福祉まつりで各種スポーツコーナーを設け、25日(日)には「スポレクとす'92」を市民公園で開きます。スポーツの秋を家族みんなで満喫しましょう。

スポーツ都市宣言

わたくしたち鳥栖市民は、スポーツを優れた文化としてとらえ、健康の増進と体力の向上をはかり、明るく豊かで活力に満ちたうまいある文教のまちづくりをめざします。

1. スポーツに親しみ、たくましい心とからだをつくります。
1. スポーツを楽しみ、多くの友達をつくります。
1. スポーツを通じて、活力あるまちをつくります。
1. スポーツを実践し、市民相互の連帯の輪をひろげます。
1. スポーツを愛し、広く世界の人々と手をつなぎます。

開かれ、運動会のシーズンでもあるが、私は少年時代から相撲が大好きだった。小学校三年生の秋、運動会で相撲があり、小さな運動場の裾くずづくりの土俵上は熱戦で沸いた。私も下学年の決勝戦に勝ち進んだが、好敵手平川君との勝負は三回とも同体の判定。四回目に私は右足で内掛けをかけたまま倒れ、右大腿骨を

激しい競争社会、管理社会を生き抜く知恵をここから学べ!と教えられて久しい。さて、人生は波乱万丈、幾度となく忍耐を強いられることがある。長寿社会の中、僅か六十数年間の体験など語る資格はないのかもしれないが、私が今まで、自ら忍耐の基準としてきたことが一つある。今ちょうど大相撲秋場所が

「冷に耐え、苦に耐え、煩に耐え、閑に耐え、激せず、躁がず、競わず、随わず、以て大事をなすべし」王陽明

ふう 聲 せい ⑥

「忍耐」

おばあちゃん4,620人を祝い

小宮チカおばあちゃんの103歳

じて記念品を贈りました。

長寿ナンバーワンの小宮さんは明治22年9月5日生まれ。昨年まで4年連続市内一の長寿で県内最



「娘婿と碁を打つのが一番」と鳥飼さん

高齢だった田代本町の太石亀次郎さんが5月に104歳で亡くなられたため、小宮さんが最高齢になりました。

小宮さんは一昨年1月、三田川町から真心の園に入所。耳が遠い以外は病気がらずで健康そのもの。ひまさえあれば老人車を押して園内を散歩したり、歌を歌ったりして元気に生活されています。食事は園の給食と牛乳を毎日1本。歯がないため、よくかんで残さずたいらげます。くよくよせず、ほがらかなのが長寿の秘けつとか。

また、鳥飼さんも少々耳が遠い以外は至極元気。娘婿を相手に碁を打つのが一番の楽しみで、野球は大の巨人ファン。小さいころか



歌を歌うのが大好きな小宮さんから魚市場などで働き、国鉄マンとして40年勤めあげて足腰の強さは人一倍。98歳とは思えないくらいはつらつとしています。

なお、9月1日現在の65歳以上の高齢人口は7,091人(男2,794、女4,297)で昨年より196人の増加。老年人口比率は全国平均と同じ12.6%で、県内平均15.7%を3.1ポイント下回っています。

柴田、江見の両氏を教育委員に再任

教育委員会委員柴田正雄氏(65歳、大正町)と江見舒喜氏(63歳、元町)の任期満了に伴う委員の選任について、両氏が9月定例市議

会で同意され、10月1日付で教育委員会委員に再任されました。

いずれも2期目で、任期は平成8年9月末までの4年。



柴田教育委員



江見教育委員



鳥栖市文化事業協会 ☎ 3645

●洋画男優名作選● 「レナードの朝」

男優 ロバート・デ・ニーロ

と き ●10月15日(休)午後7時

ところ ●中央公民館

入場料 ●大人900円、高校生以下600円

〔九響と歌う会〕 会員を募集

来年1月30日を開く「九州交響楽団・親と子のニューイヤーコンサート」に出演する合唱団「九響と歌う会」の会員を募集します。

練習/11月から週1回(曜日は未定)午後7時半、市民文化会館
会費/大人3,000円、大学・高校生1,000円、中学生以下無料 参加資格/小学4年生以上(ただし、小

中学生は父兄同伴)申し込み/鳥栖市文化事業協会(☎3645)へ。

追加上映決定!

「1492・コロンブス」

と き ●10月24日(土)午後1時、同4時、同7時(3回上映)

ところ ●中央公民館

入場料 ●大人1,400円(当日1,700円)、大学・高校生1,200円(同1,400円)、中学生1,000円(同1,200円)、小学生800円(同1,000円)

農業

新時代 <18>

真木町の八坂照夫さん(36歳)は酒井東町にある畜産団地で肉牛88頭を肥育、生きもの相手の仕事なので毎日目が離せません。

肉の中まで網の目のように脂肪が入り込んだ上物肉をつくるポイント^{ポイント}はえさ。毎日、牛の健康状態に合わせてカロリー計算した自家

ポイント^{ポイント}は自家配合飼料
将来も主力は肥育牛で



上物肉づくりに励む八坂さん

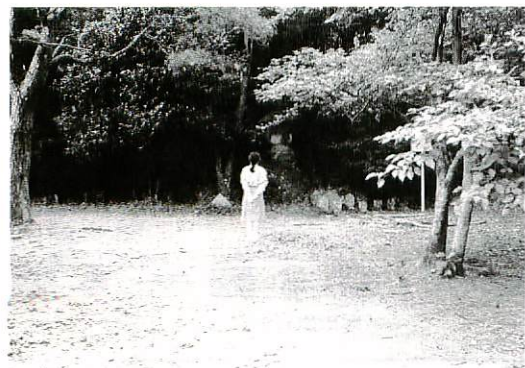
配合のえさを与えています。

出荷先は二日市と大阪。家畜とはいえ、時にはなついてくること

もあります。「やりっぱなしではかわいそう。最後まで見届けたい」と、出荷したあとも自分が育てた牛の肉質と売れ筋を確かめるため市場へ。もちろん大阪へも出かけていきます。

しかし、高級肉牛を育てていても自分の口に入るのは10日に1度くらい。「自信をもって生産している肉だから、もちろんおいしいですよ。将来は田を守るために米麦も作るけど、やはり主力は肥育牛で」と意欲十分です。

次に「九州治乱記」に筑紫氏が出てくるのは長享元年(1487)のことで、^{しょうこうにまさすけ}「少武政資の命により筑紫下野守満門、馬場肥前守等……九州探題の末子^{とねおるまる}渋川刀禰王丸の居たりし綾部の城(中原町)を攻め、刀禰王丸を筑後へ追い落とした」ことが記されています。



勝尾城の本丸跡



③ 筑紫氏
その三

このころ北部九州の情勢は、太宰府を本拠とする鎌倉幕府以来の筑前守護職・少武氏、室町幕府の九州探題・渋川氏とその後押しをする中国地方の雄・大内氏が、筑前の支配をめぐって激しく戦っていました。この争乱のなかで当初筑紫氏は少武氏の有力な一族として、渋川氏・大内氏と戦います。

その後明応6年(1497)、少武氏に属して勝尾城を守っていた筑紫満門は大内氏の太軍に打ち負け、大内氏に属します。この一連の戦いで、少武氏の当主政資・高経父子は多久で自刃。その結果、肥前地方はことごとく大内氏に属するようになりました。

大内氏はこの戦いで功績のあった者を賞し、「満門に肥前国三根、神埼両郡を守らせた」といわれています。この明応6年以降、筑紫氏は勝尾城を本城として東肥前に強大な力を振るうようになります。

【訂正】前回9月1日号「③筑紫氏その二」の5行目、「享保年間(1716~1735)」は「文永・弘安年間(1264~1292)」の誤りでした。おわびして訂正します。

消えゆく民具 —生活用具編—

③2 甕・壺

米を食べる生活様式が確立した弥生時代、甕は煮炊き、壺は貯蔵、^{たかづき}高杯はお供え用に使われていました。平安時代になると煮炊き用に鍋が普及し始め、甕は酒や味噌を醸造し保存する容器へ変化します。

甕は木で作った樽や桶に比べてにおいや味がしみないため重用さ

れ、穀物や木の実、塩、味噌などのほか漬物や魚の塩漬けなどを入れ、便利に使われていました。壺は甕と比べて口が小さく、胴がいったんすぼまって頸があります。

昔は最低1年間の食料の他に、飢饉などに備えてそれ以上の食料を蓄えておく必要があり、家庭では大小さまざまの甕や壺を持ていました。鳥栖地域では水甕や糶

甕などの大きな甕は武雄・多々良窯の製品が多く使われていました。



塩や味噌を入れていた甕

樽作り一筋に生きる江藤春治さん ■79歳・本島栖町

あんひと
こんひと

③



六十七年間にわたって樽を作り続けていた江藤春治さんが八月二十七日、数えて八十歳(傘寿)を迎えた記念に「鳥栖には私の代で職人もいなくなる。昔の技術を伝えるために」と、市に市章の入った祝い樽(角樽)を寄贈されました。

樽や桶が時代とともにプラスチック製に変わっていきなで、樽作りの職人も姿を消し、近郷近在では江藤さんただ一人に。九州各地や関西の酒屋、お茶屋からの注文に、月二十五個ほどを作り続けています。

江藤さんは日田市の生まれで、十三歳のときに久留米市の桶屋に弟子入り。厳しい修業の中で師匠や兄弟子の仕事を見て、腕を磨いてきました。名人の域に達した匠のこだわりは、材料となる杉の吟味や手作りの道具類からもうかがわれます。

しかし、その職人かたぎの一徹さとはうらはらに、佐藤さんは笑顔が優しく、とても温かい雰囲気を感じていきます。妻のシマエさんも「仕事一途な人ですが、今まで子供を怒ったことも夫婦げんかをしたこともありません」とベタ褒め。

節が太くて大きい手、それでいてとても優しい江藤さんの手に、その人柄が表れているようでした。

見てみませんか 郷土の民俗芸能

市重要無形民俗文化財

村田 浮立

10月18日(日)村田八幡宮

「おくだり」が午前8時半から、「おのぼり」は午後1時半から始まり、村田の獅子、はぐま、鉦、太鼓、笛と江島の鉄砲、鎗、はぐま、はさみ箱、みこしが、村田八幡宮と江島の下宮間で行列浮立を行います。

市重要無形民俗文化財

藤木の獅子舞

10月25日(日)藤木町宝満宮

午前10時から藤木町公民館で舞った後、同町宝満宮までボンデン踊りによる道行きが行われます。宝満宮境内では11時半から約45分間、舞が行われます。

ポスター入賞者発表

十月三日(土)から同十八日(日)まで、交通安全ポスターと河川浄化ポスターコンクールの入賞作品を市立図書館二階展示ホールに展示します。

子供たちが夏休みに頑張った力作をぜひご覧ください。

●交通安全ポスター【小学生・応募百六十六点】一等井上勝博(鳥栖小六年)▽二等原哲信(旭小三年)大塚未央(鳥栖北小四年)▽三等小林ゆか(麓小二年)宮田知佳(同六年)石丸栄治(鳥栖小六年)▽入選 片島由莉(若葉小一年)よこおゆういち、たなかとしふみ(旭小一年)今福慎輔(同五年)酒井恵美子、原喜香(同六年)平塚健二(鳥栖北小三年)原綾子(鳥栖小五年)蓮山正志(同六年)長野ひとみ(麓小六年)

●河川浄化ポスター【小学生・応募二百二十点】一等大塚未央(鳥栖北小四年)▽二等長家彩美(鳥栖北小一年)原哲信(旭小三年)▽三等諸永亮一(基里小四年)江崎ひろみ(旭小五年)半田公一(同六年)▽入選 牟田夕貴子(若葉小一年)富田聖子(同六年)林さち(麓小二年)山下浩平(同三年)陣内潤(同四年)林りょう子(同五年)田代怜子(同六年)篠原謙一郎(基里小四年)久保里沙(田代小五年)寺崎啓一(鳥栖小五年)

日本の童謡・唱歌を歌う会

十月二十一日(水)午後一時半〜同三時半、市民文化会館。だれもが一度は耳にし、口ずさんだことがある童謡・唱歌をみんなでいっしょに歌いませんか。会費七百円。詳しくは江下サツキ(古賀町 ☎3176)へ。

消防設備士法定講習会

十月二十二日(木)：第一種(甲乙二類・二類)▽十月二十三日(金)：第二種(甲乙三類)▽十月二十七日(火)：第三種(甲乙四類・乙七類)▽十月二十八日(水)：第五種(乙六類)▽十月二十九日(木)：第四種(甲乙五類)。会場はいずれも県教育会館(佐賀市高木瀬町)。申し込みは十月一日から同十二日までに佐賀県消防設備安全協会(佐賀市 ☎095234067)へ。願書は鳥栖・三養基地区消防事務組合予防課(☎7996)に用意しています。

郷土資料講座

エコロジー再発見コース「鳥栖北部丘陵の野草・現地研修」：十月二十五日(日)午前10時、梅坂公民館(今町)集合。現地では実際に野草を見ながら、野草の名前を覚えましょう。弁当と野草の図鑑など(持っている方)をお持ちください。参加無料。講師は成富武次氏。詳しくは教育委員会社会教育課文化財係(☎3695)へ。

10月25日(日)にスポレクとす'92

■参加者、チームを募集

親しみやすいスポーツを通して市民の交流を深め、健康増進と体力向上を図ろうと、「いい汗ふれあい鳥の里」をスローガンに第2回鳥栖市スポーツレクリエーション祭を開きます。

同祭は10月25日(日)にグラウンドゴルフ、バウンドテニス、男女別綱引き、ソフトバレーボール、11月1日(日)にウォークラリーの種目別大会を開き、各種目の上位入賞者を11月15日(日)に久留米市で開かれる「'92クロスロード・スポーツレ

クリエーション祭」へ派遣します。

●グラウンドゴルフ

場所／市民球場 参加資格／20歳以上の男女

●バウンドテニス

場所／市民体育館 参加資格／20歳以上の男女 種目／男子、女子、混合の各ダブルス

●男女別綱引き

場所／市民体育館 チーム構成／20歳以上の男女で、監督1人、マネージャー1人、選手男8人または女8人。8人の体重合計は男

600kg以内、女子480kg以内。

●ソフトバレーボール

場所／市民体育館 チーム構成／監督1人、選手40歳以上の男女各2人、50歳以上の男女各2人。

●ウォークラリー

場所／市民体育館前スタート、ゴール チーム構成／年齢、性別は問わず、3人から5人まで。

参加ご希望の方は10月21日(ウォークラリーのみ同30日)までに教育委員会社会体育課(〒841鳥栖市宿町1118番地 ☎3522)へ。

悪質商法に気をつけて ⑤

「おかしいな?」「困ったな?」と思ったら、すぐに生活環境課市民相談係(☎3576)へ。

キャッチセールス

【事例】 駅前で「アンケートに答えてください」と声をかけられた。喫茶店に連れていかれ、今自分が使っている化粧品について答えたら、いろんな化粧品について説明され「あなたにはこれがあ

いますよ」と、化粧品のセットを勧められた。

アドバイス 路上で呼び止

め、喫茶店などに連れ込み、アンケートと称して商品を売り込みます。それも当面必要としない大量の商品で高額な契約を迫ります。

呼び止められても相手にしないことです。ちょっとでもスキを見せたら、相手はどんどんつけ込んできます。応じてしまった時は、商品の販売とわかったその場で断りましょう。「無視する勇気」「キッパリ断る勇気」も必要です。



地価調査結果の閲覧

県が9月22日公表した平成4年度地価調査結果の閲覧を市企画課と市立図書館で行っています。

地価調査は、国土利用計画法に基づき、県知事が県内233地点を基準地として定め、毎年7月1日現在で基準地の価格を調査するもので、この価格は、国が調査する公示価格とともに一般の土地取引価格の目安になります。

調査結果は、どなたでも自由に閲覧でき、県内分をすべてそろえています。

詳しくは、県土地対策課指導班(☎0952☎7034)へ。

見つけてみませんか阿蘇の秋
十月二十五日(日)午前七時、市役所前出発。阿蘇根子岳(一、四〇八〇)へ登ります。会費大人四千円、子供二千五百円。申し込みは鳥栖市山岳連盟・西依政雄(都市計画課内 ☎3602)へ。

青年海外協力隊秋募集説明会

十月二十日(火)・十一月十二日(木)午後六時半より同九時、はぐれ荘(佐賀市)。参加資格は二十歳以上二十九歳の男女。内容は映画(現地隊員の活動記録)、帰国隊員体験報告、相談など。詳しくは国際協力事業団九州支部二十四時間テレフォンサービス(福岡市 ☎092 413 6211)へ。

訂正

前号三ページ、図書館だより「とりんす号」10月の巡回予定表中、小鳩園「10:00」は「10:10」に、鳥栖園「14:00」は「14:10」に、酒井東町公民館「15:50」は「16:00」に、16:20は「16:00」に、田代本町田代第2橋付近「10:00」は「10:10」に、10:30は「10:10」に、10:40は「10:50」に、11:00は「11:10」に、白鳩園「10:50」は「11:00」に巡回時間に変更になっています。また、同表中、「南部団地RC1横」は「南部団地公園」に、「立石町藤田商店横広場」は「立石町公民館」に巡回場所が変更になっています。「永吉町永吉神社」は「永吉町永世神社」の誤りでした。おわびして訂正します。

◆親切・安全な住まいの相談 毎月第1・第3木曜日、午後1時から同4時まで、市民課横相談室。新築、増改築、資金などお気軽に。詳しくは建設課(☎3599)へ。

行政相談所を開設

10月13日から行政相談週間にちなみ「行政相談所」を次の日程で開設します。相談員は行政相談委員の古澤義之さん(下野町)と岡本盛治さん(曾根崎町)です。

年金、保険、道路、税金、農地、登記、騒音、悪臭など行政一般についてお困りの方は、お気軽にご相談ください。

詳しくは生活環境課市民相談係(☎3576)へ。

と き	と こ ろ	担 当
10月	12日(月) 旭公民館	古澤
	13日(火) 麓公民館	〃
	14日(水) 鳥栖市役所2階第5会議室	古澤 岡本
	15日(木) 農家高齢者創作館	岡本
	16日(金) 基里公民館	〃
	17日(土) 田代公民館	〃
※時間は午前9時～正午(ただし、14日(水)は午前9時半～午後3時半、よろず相談の中で行います)		

ふれあいセンターで 身体障害者巡回相談

県身体障害者更生相談所では、身体や目、耳の不自由な方のために巡回相談を行います。診断科目は整形外科、耳鼻咽喉科、眼科でいずれも20人まで。

対象者は身体に機能的障害(内

部疾患を除く)があり、身体障害者手帳の交付を受けようとする方または既に手帳を持っている方で、次の内容にあてはまる方——①身体障害者手帳交付の診断②更生医療給付の要否判定③補装具の交付や修理の相談判定④施設入所、障害年金など。

とき/10月28日(水)午前9時半～同11時 ところ/ふれあいセンター(社会福祉会館)申し込み/相談ご希望の方は福祉事務所社会係(☎3552)へ。10月1日から受け付けます。

戦争犠牲の方々に 書状などを贈ります

平和祈念事業特別基金(総理府所管)では、次の方々に内閣総理大臣名の書状、銀杯などを贈ります——①戦後、旧ソ連邦とモンゴル国の地域に強制抑留された方またはその遺族の方②軍歴期間が短

いため年金恩給を受けられない、いわゆる恩給欠格者の方③終戦に伴い日本以外の地域から引き揚げてこられた方。

請求期限は来年3月31日までにありますので、早めに請求をしてください。請求書類は福祉事務所でお渡しします。詳しくは同事務所社会係(☎3552)へ。

星野富弘美術館 ボランティアを募集

鳥栖市社会福祉協議会では11月1日から3日間、日本たばこ産業鳥栖工場跡地で開かれるハートフルメッセ(第3回なんでんアッ祭)の「星野富弘美術館」のお手伝いをしていただけるボランティアの方を募集しています。内容は総合案内、書籍販売などです。

お手伝いしていただける方は10月15日までに同協議会事務局(☎3555)へご連絡ください。

高齢者就職情報

高齢者職業相談室(市役所市民玄関右側)には、現在、企業から次のような求人申し込みがあつています。詳しい仕事の内容や労働条件などは同相談室(☎3556)へ。

●駐車場管理員(市内): 男60～66歳、13万5,000円

●保安管理職(市内): 男20～63歳、11万～15万円

●一般事務員(村田町): 男55～64歳、13万～15万円

●仕上作業職(藤木町): 男16～60歳、12万～14万円

●清掃員(轟木町): 女20～62歳、10万2,000～10万6,000円

●経理事務(村田町): 女18～60歳、10万800～11万円

スポーツ 大会成績

■第11回鳥栖市子供相撲大会(9月6日、市民相撲場)

【団体戦・参加20チーム】①神辺町②下野町③儀徳町(個人戦・同40人)①佐藤貴弘(神辺町)②篠原圭介(儀徳町)③古賀裕将(平田町)

能力開発セミナー

十月六日(火)から十二月十一日(金)までの毎週火・金曜日、鳥栖商工会館内容は「地元一線経営者に学ぶ」お客様の期待する店づくり「二十一世紀を展望した新しい交流都市づくり」など。幅広い角度からテーマと講師を選定。対象は商工業の経営者、役員、後継者、従業員。受講料一万五千円。申し込みはお早めに鳥栖商工会議所中小企業相談所(☎3121)へ。

経営セミナー

◆従業員の自動車事故による企業の損害賠償と対策: 十月二十一日(水)午後二時～同四時、鳥栖商工会館。講師は弁護士・深沢信夫氏。

労働時間短縮に伴う雇用の管理の実務

十一月二十日(金)午後二時～同四時、鳥栖商工会館。講師は原田公顕氏(日本マネジメント・リサーチ)。いずれも参加無料。鳥栖商工会議所中小企業相談所主催。申し込みは同相談所(☎3121)へ。

◆国民年金保険料の納付は便利な口座振替で!!

Viva! ビバ スポーツ[®]

9月26日、27日の両日、多久市と小城郡で開かれた第45回県体育大会の総合開会式で、鳥栖市から4人(県下で14人)の方に県体育協会会長・井本県知事から感謝状が贈られ、2人(同24人)が体育功労者として表彰されました。

感謝状を贈られたのは鳥栖北地区体育協会会長の諸永只治氏(69歳、元町)、鳥栖市相撲連盟役員の大隈悟氏(60歳、平田町)、鳥栖体操

県体で4人に感謝状 2人が体育功労者に

クラブ指導者の関谷英正氏(59歳、佐賀市)、鳥栖ソフトボール協会役員の平川龍二氏(55歳、本鳥栖町)。



感謝状を贈られた4氏(左から諸永、大隈、関谷、平川の各氏)

事業主のみなさん 加入はお済みですか

10月は労働保険適用促進月間です。労働者を1人でも雇用する事

業主は、業種のいかに問わずすべて労働保険(雇用保険・労災保険)に加入しなければなりません。

詳しくは鳥栖公共職業安定所(☎⑧3108)へ。

がんばってます! 交通安全指導員

児童の登校時の街頭指導や交通安全教室など市民への交通安全思想の普及、徹底と交通事故防止のため活動しています。【田代地区②・6人】



(67歳、柳田地)



(63歳、田代本町)



(52歳、田代新町)



(61歳、神辺町)



(46歳、田代大官町)



(63歳、萱方町)

野犬の薬殺 市内6町区で実施

10月19日(月)午後4時から同20日(火)正午まで、蔵上町、山浦町、山浦団地、山都町、原古賀町、幸津町の6町区で野犬の薬殺を行います(雨天の場合は、1日順延した同時刻に行います)。

毒えさを配置しているところには「どくえさ」の立て札を掲示しています。人や家畜、飼い犬、飼い猫などに被害が生じないようにご注意ください。

また、実施後は早期に回収しますが、野犬が配置場所以外に散らかしていることも考えられますので、飼い犬の散歩などには十分気をつけてください。

詳しくは生活環境課環境衛生係(☎⑤3561)へ。

10月の納税

市県民税
(3期分)
国民健康保険税
(5期分)

納期限●11月2日

(口座振替は10月30日まで)



人口

平成4年9月1日現在

総数 56,182 (+49)

男 26,790 (+3)

女 29,392 (+46)

世帯 17,078 (+20)

()内は前月との比較



水道の修繕

水道の修繕については、すべて鳥栖市管工事協同組合(蔵上町☎⑧2500)へお申し込みください